
ユーザーズ・ガイド

本書をお読みになる方へ

本書は、次の項目について説明しています。

- 初期セットアップの方法
- トラブルシューティング
- 詳しい情報とサポートの入手方法

人間工学についての重要事項

PCをご使用になる前に、人間工学についての事項をお読みになることを強くお勧めします。Windows NT 4.0かWindows 95をご使用の場合は、タスクバーの[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]から[HP Info]、[快適な作業を行うために]を選択します。

安全性についての重要事項

警告

PCやディスプレイを一人で持ち上げられないようなときは、必ず誰かに手伝ってもらってください。

安全のため、電源コードは必ずアース付きのコンセントに接続してください。電源コードは、本製品に付属のものか、国内の規格に合ったアース・プラグ付きのものを使用してください。本製品を電源から遮断するには電源コードをコンセントから抜く必要があります。本製品は、コンセントにすぐ手が届くようにコンセントの近くに設置してください。

安全のため、カバーを取り外す場合は、必ずコンセントから電源コードを取り外し、通信ネットワークへの接続も切り離してください。また、必ずPCにカバーを取り付けてから電源スイッチを入れてください。

感電防止のため、電源装置は決して開けないでください。

本PCは、クラス1レーザ製品です。レーザ・ユニットの調整は行わないでください。

1 PCのセットアップと使用方法

PCの梱包を開ける	2
マウス、キーボード、ディスプレイ、プリンタの接続	3
ネットワークへの接続 (一部のモデルのみ).....	4
マルチメディア・アクセサリの接続(一部のモデルのみ).....	5
電源コードの接続	8
PCのハードウェア・コントロール・パネル	10
HP 拡張キーボードの使用	11
HP 拡張マウスの使用	12
PCの起動と停止	13
PCを初めて起動する場合.....	13
ソフトウェアの初期化	13
再起動後の操作	14
オペレーティング・システムの変更	14
PCの起動.....	15
PCの停止.....	16
パワー・マネジメント機能の使用	17
セキュリティ機能の使用	17
その他の情報とヘルプ	18
ハードディスク内の情報	18
HP Webサイト上の情報	18

ダウンロード可能なドキュメンテーション・キット (MIS Kit)	18
アップグレード/メンテナンス・ガイド	19
アップグレード/メンテナンス・ガイドのダウンロード	20

2 アクセサリのインストール方法

インストールできるアクセサリ	22
カバーの取り外しと取り付け	23
カバーの取り外し	23
アクセサリをインストールした後のカバーの取り付け	24
電源装置の移動と取り付け	25
電源装置の移動	25
電源装置の取り付け	26
メモリのインストール	27
メイン・メモリのインストール	27
大容量記憶装置のインストール	29
デバイスの接続	29
アクセサリ・ボードのインストール	32
PCのSetup プログラムに使用するPCIスロット番号	32
ボードのインストール	33
Plug and Play 対応アクセサリ・ボードの設定	33
Plug and Play 非対応ISA アクセサリ・ボードの設定	34

3 トラブルシューティング

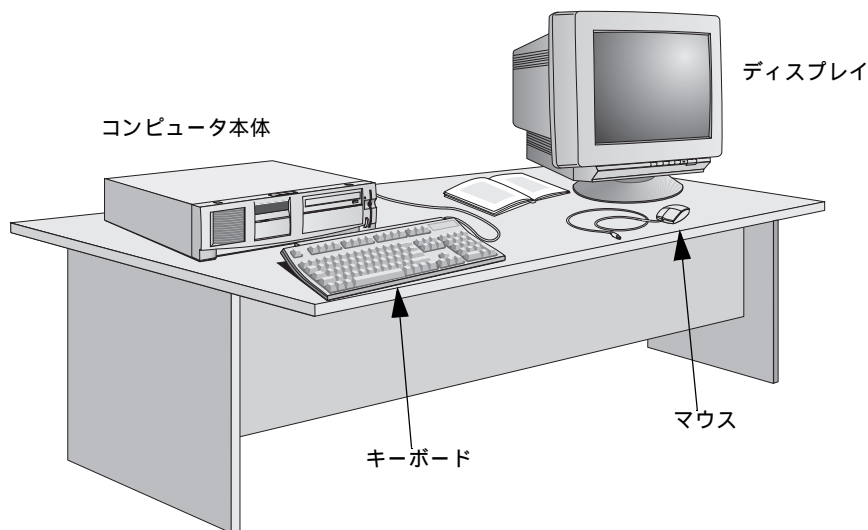
HP DiagTools ハードウェア診断ユーティリティ	36
PCが起動できないとき	38
ハードウェアに問題があるとき	39
ディスプレイが正しく動作しない	39
画面に何も表示されない	39
その他のディスプレイの問題	39
キーボードが動作しない	40
マウスが動作しない	40
HP Setup プログラム	41
索引	43
規格	46
HPの一般的なハードウェア保証	49
HP ソフトウェア製品ライセンス契約と ソフトウェア製品限定保証	51
物理的使用	53
電力消費	53
音響ノイズ・エミッション	53

PCのセットアップと使用方法

PCの梱包を開ける

警告

PCやディスプレイを一人で持ち上げられそうにない場合は、必ず誰かに手伝ってもらってください。



- 1 本製品をお受け取りになったら、内容物を確認してください。
- 2 電源コンセントに近く、またキーボード、マウス、その他の付属品のスペースが十分にある、丈夫なデスクの上にPC本体を置きます。PC本体は、デスク上に平らに置くか、立てて置くことができます。縦置きにする場合は、フロッピーディスク・ドライブが上になるように側面を下にして置いてください。
- 3 背面コネクタに簡単に手が届くようにPC本体の位置を調節します。
- 4 ディスプレイについては、ディスプレイのマニュアルを参照してください。

オペレーティング・システム

オペレーティング・システムは、PCのハードディスク・ドライブにプリインストールされています。オペレーティング・システムのセットアップは、PCを最初に起動した時に行われます。

インストール用工具

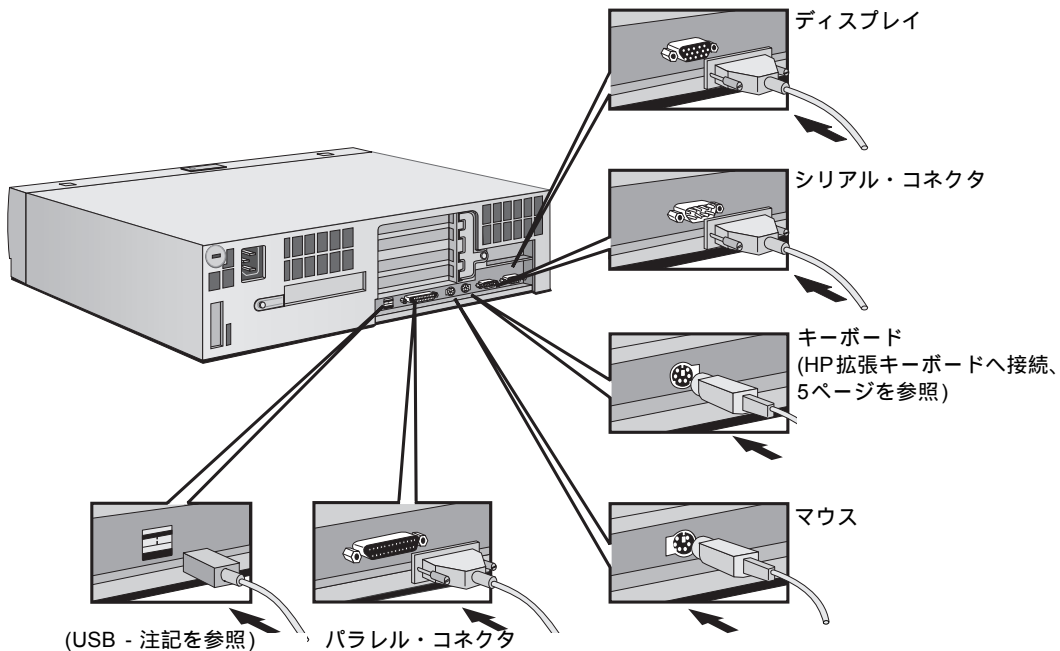
本PCのセットアップに、特別な工具は必要ありません。ただしカバーを外してアクセサリをインストールする場合は、ドライバが必要です。アクセサリのインストールについては、第2章の「アクセサリのインストール方法」を参照してください。

マウス、キーボード、ディスプレイ、プリンタの接続

マウス、キーボード、ディスプレイをPCの背面に接続します。コネクタは、一方方向にしか差し込めない形になっています。

プリンタ・ケーブルをPC本体の背面コネクタに接続し、差し込みネジを締めます。使用するコネクタは次のとおりです。

- パラレル: パラレル・プリンタ用の25ピン・パラレル・コネクタ
- シリアル: シリアル・プリンタ用の9ピン・シリアル・コネクタ



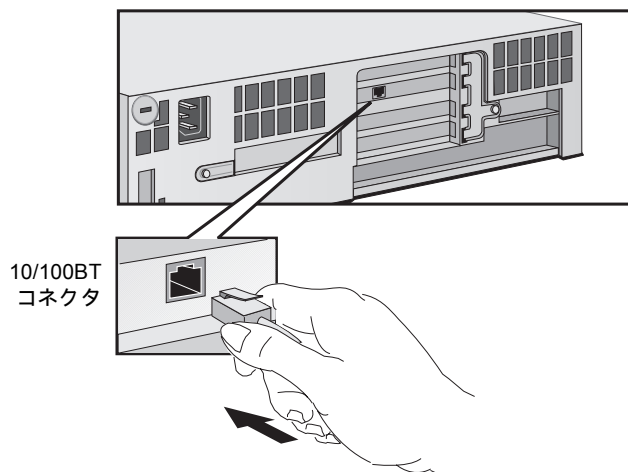
注記

USB(Universal Serial Bus)コネクタは、USB対応アクセサリの接続に使用します。たいていのUSB対応アクセサリは、PCに物理的に接続すると同時に自動的に設定が行なわれます。オペレーティング・システムによってはUSBに対応していないものがありますが、Windows 95の最新バージョン(一部のモデルにインストール済み)ではサポートされています。

ネットワークへの接続 (一部のモデルのみ)

この作業を行う際は、PC をネットワークに接続することをあらかじめネットワーク管理者に知らせてください。

ネットワーク・ケーブルをRJ-45 UTP(シールドなしのツイスト・ペア)LANコネクタに接続します。

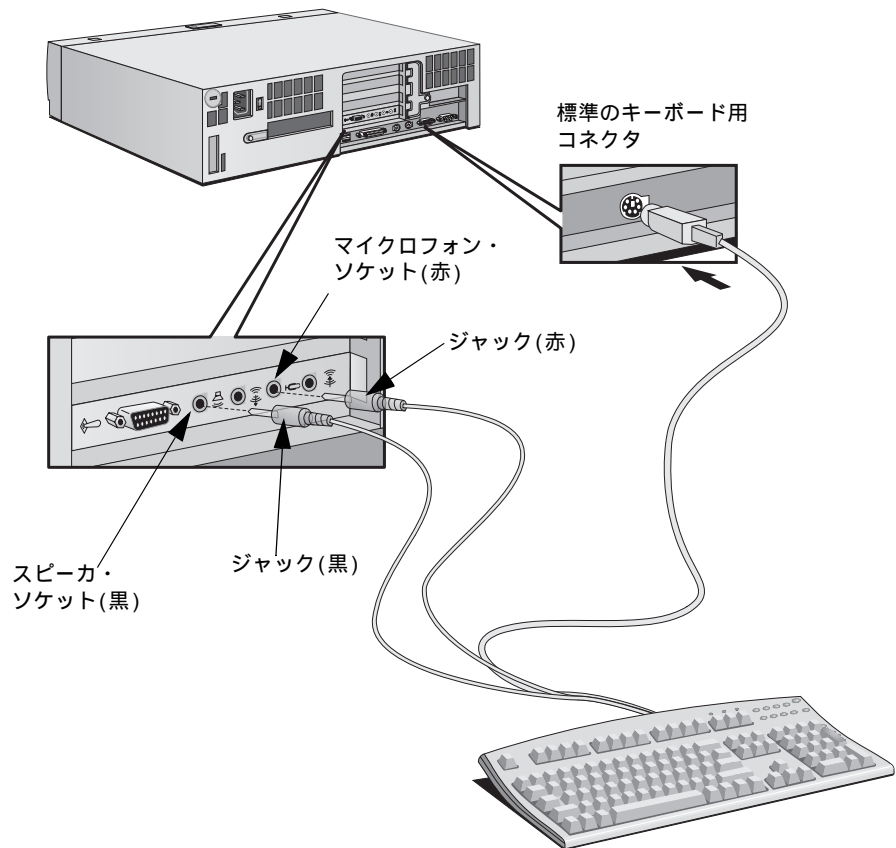


ネットワーク・ケーブルをPCに接続した後で、Setupプログラムでネットワーク接続を有効に設定する必要があります (Setupプログラムを起動するには、起動中に **F2** キーを押します)。

マルチメディア・アクセサリの接続(一部のモデルのみ)

本 PC にマルチメディア機能が備わっている場合、拡張キーボードとマルチメディア・リアパネルが付属しています。

- 1 HP 拡張キーボードをPCに接続します。



注記

キーボード・ジャック(黒)をPC背面に接続すると、PCの内蔵スピーカからは音が出なくなります。この場合、ヘッドフォンやスピーカをキーボード背面に接続すれば、音は出るようになります(次のステップを参照してください)。

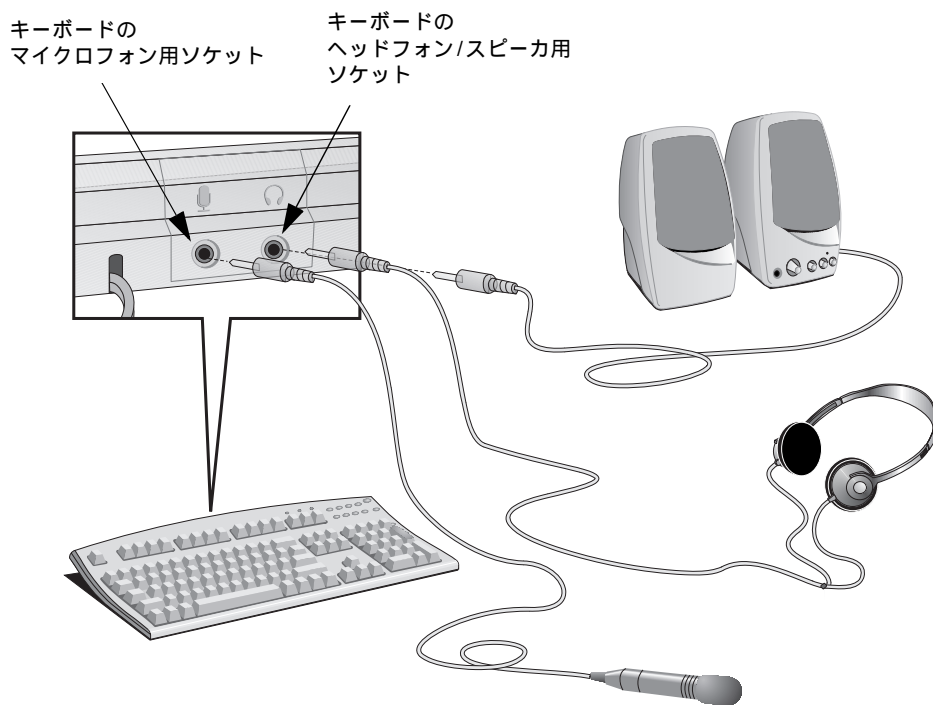
1 PCのセットアップと使用方法

マルチメディア・アクセサリの接続(一部のモデルのみ)

警告

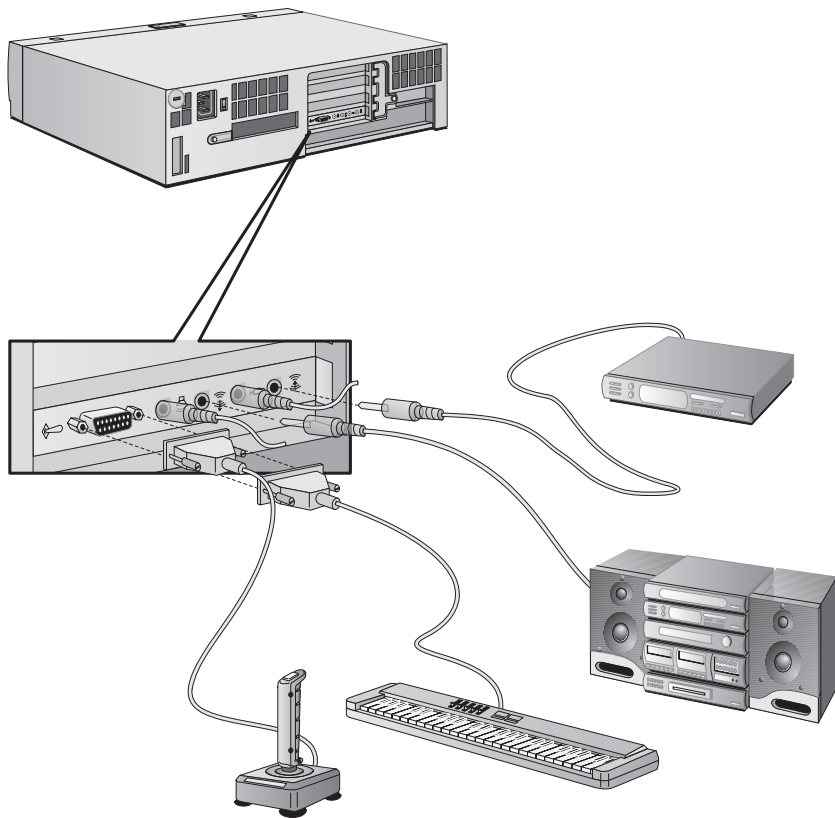
ヘッドフォンやスピーカを接続する際は、急激な音響を避けるため、必ずボリュームを絞ってください。また大音量を長いあいだ聞き続けると、聴覚を回復不能なまでに損なうことがあります。ヘッドフォンはまず首に掛けてボリュームを絞ってから着用し、快適なリスニング・レベルになるまで少しずつボリュームを上げ、その位置で止めておくようにしてください。

2 マイクロフォンとヘッドフォン/スピーカをキーボードに接続します。



図中のスピーカとマイクロフォンは本PCに付属していません。

- 3 ジョイスティック、ハイファイ機器など、他のオーディオ・アクセサリをすべてマルチメディア・リアパネルに接続します。



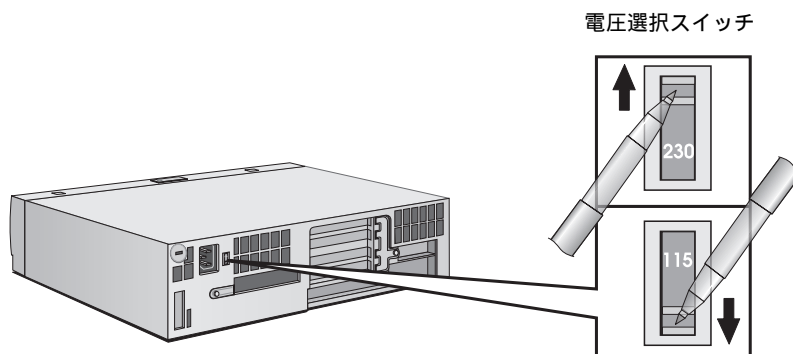
図中のオーディオ・アクセサリ(ジョイスティック、楽器、ハイファイ機器)は本PCに付属していません。

電源コードの接続

警告

安全のため、電源コードは必ずアース付きのコンセントに接続してください。電源コードは、本製品に付属のものか、国内の規格に合ったアース・プラグ付きのものを使用してください。本製品を電源から遮断するには電源コードをコンセントから抜く必要があります。本製品は、コンセントにすぐ手が届くようにコンセントの近くに設置してください。

- 1 一部のPCには、下図のような電圧選択スイッチがあります。



本PCに電圧選択スイッチがない場合は、ステップ2にお進み下さい。

電圧スイッチがある場合は、次の手順を実行してください。

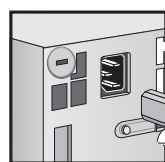
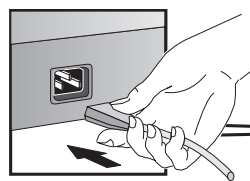
- a コンピュータ本体の電源コネクタに貼られた警告ラベルを剥がします。
- b 国内の電圧に正しく設定されていることを確認します(電圧は出荷時に正しく設定されているはずです)。

警告

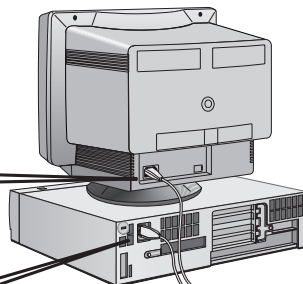
電圧選択スイッチがある場合は、電源コードを差し込む前に必ず本PCの電圧が国内の定格電圧に設定されていることを確認してください(電圧選択スイッチの位置については、前ページをご覧ください)。

- 2 ディスプレイとPC本体に、それぞれの電源コードを差し込みます(コネクタは、一方向にしか差し込めない形になっています)。
- 3 ディスプレイとPC本体それぞれの電源コードを、アース付きの電源コンセントに差し込みます。

ディスプレイの
電源コード



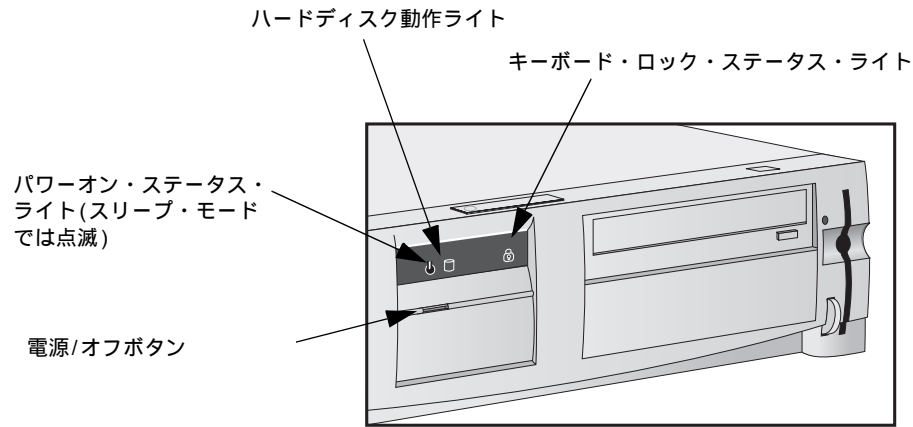
PC本体の
電源コード



アース付き
電源コンセント

PCのハードウェア・コントロール・パネル

PCのハードウェア・コントロール・パネルは、PC本体の前面にあります。



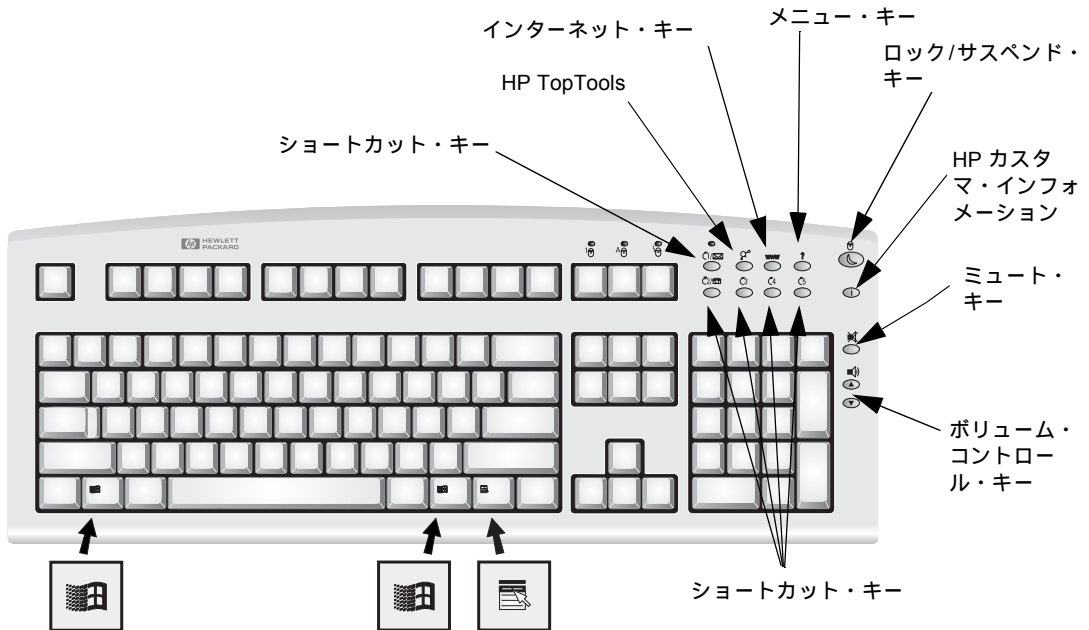
電源オン/オフボタン PCの電源をオン/オフするために使用します。

ハードディスク動作ライト ハードディスク・ドライブにアクセスしている間、点滅します。2基目の IDE ハードディスク・ドライブ(HP 製)にアクセスしている間も点滅します。ただし、SCSI ハードディスク・ドライブに交換した場合は点滅しません。

HP 拡張キーボードの使用

HP 拡張キーボードに付属の QuickLaunch キーを使用すると、以下の操作が可能になります。

- オーディオ・システムのボリュームのミュートまたは調節
- アプリケーションの開始、ファイルのオープン、WWW 上のサイトへのアクセスなどをワンタッチで行うショートカットの実行
- システム付属のインターネット・ブラウザの起動
- キーに割り当てたアクションの表示および設定
- PCのロックまたはサスペンド
- HP TopToolsおよびカスタマ情報へのアクセス



注記

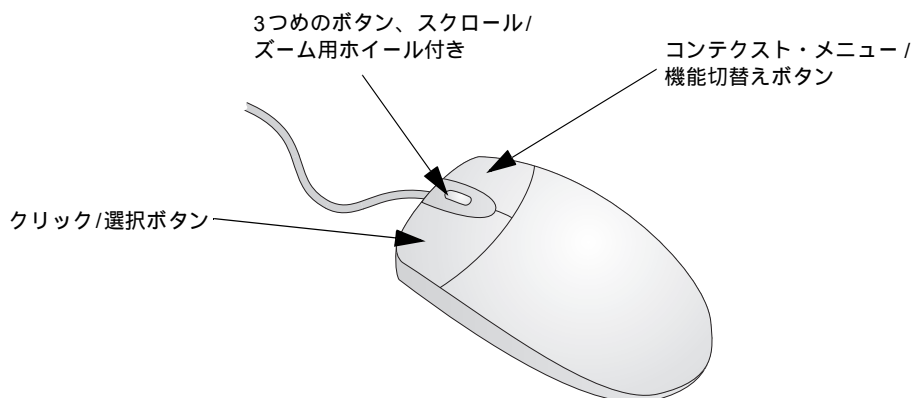
HP 拡張キーボードには、専用のドライバが必要です。このドライバは、Windows NT 4.0 および Windows 95 がプリロードされたシステムに付属しています。このドライバは、Windows NT 4.0 および Windows 95 以外では使用できません。

メニュー・キー

"?" メニュー・キーを押すと、HP 拡張キーボードの QuickLaunch キーが画面に表示されます。画面上の任意のキーをクリックし、個々のキーに割り当てられたアクションを表示したり、変更したりしてください。

HP 拡張マウスの使用

HP 拡張マウスには、2つのボタンと1つのホイール付きボタンがあります。このホイール付きボタンは、Windows 95 および Windows NT アプリケーションでクリック、スクロール、ズームなどを実行でき、ダイナミックで強力な操作性を実現することができます。



注記

スクロール機能が使えるのは、スクロールをサポートしている Windows NT および Windows 95 アプリケーションだけです。ズーム機能が使えるのは、ズームをサポートしている Microsoft Office 97 互換アプリケーションだけです。スクロールまたはズーム機能を使用するには、これらの機能を使用できるようにマウスを設定しておく必要があります。

スクロール

Windows アプリケーションでは、マウス・ホイールを手前にまわすと、下にスクロールします。マウス・ホイールを反対側にまわすと、上にスクロールします。

ズーム

Microsoft Office 97 互換アプリケーションでは、Ctrl キーを押しながらマウス・ホイールを手前にまわすとズームインし (拡大)、Ctrl キーを押しながらマウス・ホイールを反対側にまわすとズームアウト (縮小) します。

マウスの設定

[マウスの設定] を使って、左右のマウス・ボタンとボタン・ホイールに別の機能を割り当てることができます。また、スクロール機能の設定を変更することもできます。

マウスの設定を変更したり、変更可能なスクロール機能を表示するには、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] の [コントロールパネル] を選択し、[マウス] をダブルクリックして [ボタン] タブを選択します。

PCの起動と停止

注記

PCを初めて起動する場合以外は、15ページの「PCの起動」を参照してください。

PCを初めて起動する場合

ソフトウェアがプリインストールされているモデルでは、最初の起動時に、これらのソフトウェアの初期化が実行されます。ソフトウェアの初期化には数分かかり、使用する言語およびハードウェア用にソフトウェアが設定されます(この設定は、初期化の終了後に変更できます)。


ソフトウェアの初期化


注記

ソフトウェアの初期化中は電源を切らないでください。初期化中に電源を切ると障害が発生する可能性があります。

ソフトウェアは、次の手順で初期化します。

- 1 ディスプレイの電源を入れ、次にPCの電源を入れます。

PCの電源を入れると、Vectraのロゴが表示され、パワーオン・セルフ・テスト (POST) が実行されます。POSTの詳細をHPサマリ画面に表示するには、 キーを押します。

パワーオン・セルフ・テストの実行時に検出されたエラーは自動的に表示されます。エラーを修正するには、ここで  キーを押して Setup プログラムを起動します。

- 2 ソフトウェア初期化ルーチンが起動します。ソフトウェア・ライセンス契約と「快適な作業を行うために」というコンピュータ・ユーザのための人間工学に基づいたアドバイスが表示されます。その後、ユーザ名や会社名などの入力を求められます(ユーザ名は後で変更できます)。
- 3 初期化プログラムの実行中に、マニュアルに添付されているPCユーザ登録書に記入してください。
- 4 初期化ルーチンが終了したら、[OK] をクリックします。PCが再起動します。

再起動後の操作

- キーボードを使いやすい位置に置きます。
- ディスプレイの明るさとコントラストを調整します。画像が画面いっぱいに表示されなかったり、中心がずれて表示される場合には、ディスプレイのコントローラで調整してください。詳細は、ディスプレイのマニュアルを参照してください。

オペレーティング・システムの変更

本PCで使用するオペレーティング・システムを変更する場合は、Setupプログラムの **PnP Operating System** フィールドが正しく設定されていることを確認してください。プリインストールのオペレーティング・システムをご使用の場合は、このフィールドはすでに正しく設定されています。

Windows 95などのPlug and Playオペレーティング・システムをご使用の場合は、Setupプログラムの**Main**メニューで、**PnP Operating System** フィールドを**Yes** に設定します。

Windows NT 4.0などのPlug and Playに対応していないオペレーティング・システムの場合は、このフィールドを**No**に設定します。ご使用のオペレーティング・システムがPlug and Play対応かどうかは、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください (Setupプログラムを起動するには、起動中に **[F2]** キーを押します)。

PCの起動

- 1 PCを起動する前に、ディスプレイの電源を入れておきます。
- 2 次のいずれかの方法でPCを起動します。
 - フロント・パネルの電源スイッチを押してPCの電源を入れます。
 - キーボードのスペース・バーを押します。
キーボード・パワーオン機能は、Setupプログラムで(Setupプログラムを起動するには、起動中に **[F2]** キーを押します)有効に設定され、システム・ボード・スイッチ8がCLOSEDの位置に設定されている場合のみ動作します(システム・スイッチについての詳細は、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。このガイドは、次のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。
<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)

PCの電源を入れると、Vectraのロゴが表示され、パワーオン・セルフ・テスト (POST) が実行されます。POST の詳細とサマリ画面に表示するには、Vectra のロゴが表示されている間に **[Esc]** キーを押します。POST の実行時に検出されたエラーは自動的に表示されます。エラーを修正するには、ここで **[Esc]** キーを押してSetupプログラムを起動します。詳細は、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。このガイドは、次のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)

- 3 PCのSetupプログラムでパスワードを設定した場合は、POSTが終了するとパスワード・プロンプトが表示されます。ここでパスワードを入力して、**[Enter]** キーを押すとPCが使用可能になります。

なお、パスワードを間違えて入力した場合、パスワードの入力は3回まで許可されます。それ以上入力に失敗した場合は、PCを再起動して再度パスワードを入力する必要があります。

PCの停止

PCを停止するには、必要に応じて実行中のすべてのプログラムとオペレーティング・システムを終了し、コントロール・パネルの電源ボタンを押します。

Windows NT 4.0 またはWindows 95でPCを終了する

Windows 95またはWindows NT 4.0など一部のオペレーティング・システムでは、オペレーティング・システムをシャットダウンすると自動的に電源も切れます。

オペレーティング・システムのシャットダウンと終了方法については、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください。

パワー・マネジメント機能の使用

パワー・マネジメント機能は、アイドル時のPCの動作を遅くして、全体的な電力消費を低減します。

- | | |
|-----------------------------|--|
| HP Setup プログラム | パワー・マネジメント機能は、Setup プログラムで設定できます。Setup プログラムの Power メニュー項目を参照してください (Setup プログラムを起動するには、起動中に (F2) キーを押します)。 |
| オペレーティング・システムのパワー・マネージメント機能 | サポートされているパワー・マネジメント機能は、Windows NT 4.0 および Windows 95 などのオペレーティング・システムによって異なります。詳細は、オペレーティング・システム付属のマニュアルを参照してください。 |

セキュリティ機能の使用

PCのセキュリティ機能により、パスワードを設定して部外者によるPCの使用を防止できます。

- | | |
|---------------------------------------|--|
| ソフトウェア・パスワード:
NT LockおよびHP
Lock | NT Lock は Windows NT 4.0、HP Lock は Windows 95 とともにプリロードされている HP ユーティリティです。これらのユーティリティではパスワードの設定やパスワードを使用する機能を提供します。詳細については、オンライン・ヘルプを参照してください。オンライン・ヘルプを表示するには、[スタート ボタン] をクリックし、次に [プログラム]、[HP Lock]、[オンラインヘルプ] の順にクリックします。 |
| BIOS パスワード:
HP Setup プログラム | セキュリティ機能の設定は、HP Setup プログラムで行います。HP Setup プログラムの Security メニュー項目を参照してください (PC の Setup プログラムを起動するには、PC の起動中に (F2) キーを押します)。 |
| オペレーティング・システム・パスワード | Windows NT や Windows 95 などのオペレーティング・システムにはパスワード機能があります。詳細は、オペレーティング・システム付属のマニュアルを参照してください。 |

その他の情報とヘルプ

ハードディスク内の情報

本PCに関する以下の追加情報が本PCのハードディスク・ドライブに収録されています。

- 『情報の入手方法』本PCに関する情報の入手先をお知らせします。例えばHPのウェブ・サイトへのリンクなどがあります。

Windows NT 4.0 および Windows 95 をご使用の場合、[スタート] ボタンをクリックし、次に [プログラム]、[HP Info]、[HP Vectra VL] の順にクリックします。

- 『快適な作業を行うために』PC の使用環境に関する、人間工学に基づいたアドバイス

Windows NT 4.0 および Windows 95 をご使用の場合、[スタート] ボタンをクリックし、次に [プログラム]、[HP Info]、[快適な作業を行うために] の順にクリックします。

- 『Using Sound』本PCのサウンド・システムを最大限活用するための方法を説明します(一部のモデルのみ)。

Windows NT 4.0 および Windows 95 をご使用の場合、[スタート] ボタンをクリックし、次に [プログラム]、[HP Info]、[Using Sound On Your PC] の順にクリックします。

HP Web サイト上の情報

HP のウェブ・サイトには、ダウンロード可能な各種マニュアル、サービスおよびサポート・オプションなど、幅広い情報が掲載されています。

ダウンロード可能なドキュメンテーション・キット (MIS Kit)

HP のウェブ・サイトからは本PC用のマニュアルが入った MIS Kit をダウンロードすることができます。このキットには、MIS (Management Information Services) 管理にご使用いただくための技術関連マニュアルが収録されています。

これらのマニュアルは、Adobe Acrobat (PDF) フォーマットで提供されます。

本PCのMIS Kitは、次のHPウェブ・サイトから無償でダウンロードできます。

(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)

本PC用MISキットの内容

- 『Using Sound』設定およびトラブルシューティング情報をはじめ、本PCのサウンド・システムの活用方法を説明します(マルチメディア・モデルの場合、ハードディスク・ドライブにもインストールされています)。
- 『アップグレード/メンテナンス・ガイド』アクセサリのインストール方法およびトラブルシューティングについて詳しく説明します。このマニュアルについては次のセクションをお読みください。
- 『Familiarization Guide』サポート/保守担当者の方を対象としたトレーニング情報
- 『Network Administrators Guide』ネットワーク管理者の方を対象としたドライバのインストール情報
- 『Service Handbook』HP パーツ番号をはじめ、増設および交換用部品に関する情報

アップグレード/メンテナンス・ガイド

『アップグレード/メンテナンス・ガイド』(Acrobat PDF フォーマット)はダウンロードしてご利用ください。本ガイドには次の情報が記載されています。

- アクセサリのインストール方法
 - 内部シェルフへのハードディスク・ドライブのインストール方法
 - Zipドライブ、CD-ROMドライブ、テープ・ドライブのインストール方法
 - アクセサリ・ボードのインストール方法
 - セキュリティ・ケーブルの設置方法
 - システム・ボードのバッテリーの交換方法
 - 外部バッテリーのインストール方法
- 本PCのトラブルシューティング
- 本PCに関する技術情報
 - システム・ボード・スイッチ
 - 本PCが使用するIRQ、DMA、およびI/Oアドレス

『アップグレード/メンテナンス・ガイド』では、アクセサリのインストール、トラブルシューティングについてより詳しく解説しています。アクセサリをインストールする際は、あらかじめ『アップグレード/メンテナンス・ガイド』をダウンロードし、プリントアウトしておくことをお勧めします。

注記

『アップグレード/メンテナンス・ガイド』の表示および印刷には、Adobe Acrobat Readerが必要です。Acrobat Readerは、すべての Windows 95および Windows NT 4.0 システムにプリロードされていますが、Adobe 社のウェブ・サイトから無償でダウンロードすることもできます。

アップグレード/メンテナンス・ガイドのダウンロード

本ガイドをダウンロードするには、次のアドレスの HP Vectra サポート・サイトにアクセスしてください。

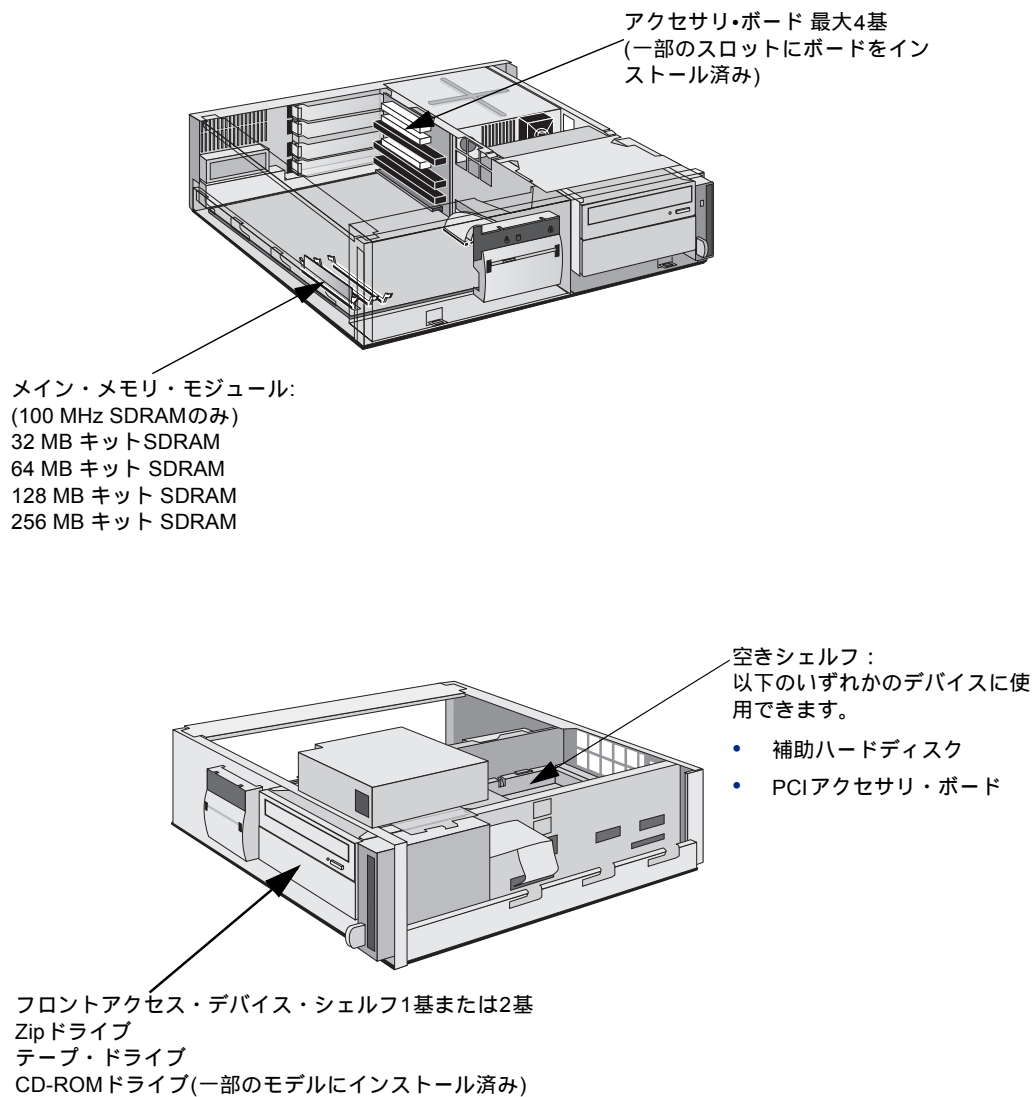
www.hp.com/go/vectrasupport

アクセサリのインストール方法

本章ではアクセサリのインストール方法について簡単に説明します。詳細は、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を下記のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

インストールできるアクセサリ



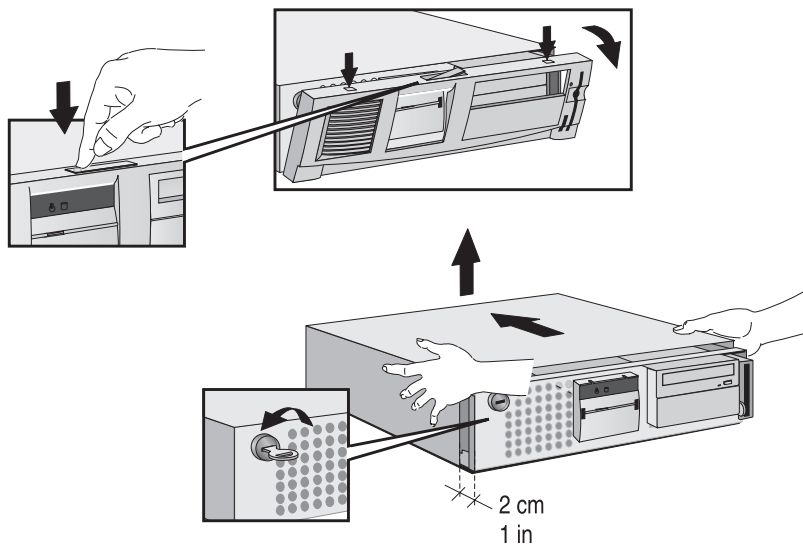
カバーの取り外しと取り付け

警告

安全のため、PCのカバーを取り外す前に必ずコンセントから電源コードを外し、通信ネットワークへの接続を外してください。また必ず、PC本体にカバーを取り付けてからPCのスイッチを入れてください。

カバーの取り外し

- 1 ディスプレイとPC本体の電源をオフにします。
- 2 コンピュータ本体の電源コードを取り外します。通信ケーブルを接続している場合は、それらも取り外します。
- 3 フロントパネル中央のラッチを押して、ロックを解除します。
- 4 2つのタブを押し、フロント・パネルを手前に寝かすようにして取り外します。
- 5 必要に応じて、PCに付属のキーを使用してカバーのロックを解除します。
- 6 両手でカバーの横を持ち、カバーを2cmほど後ろへ押して、取り外します。

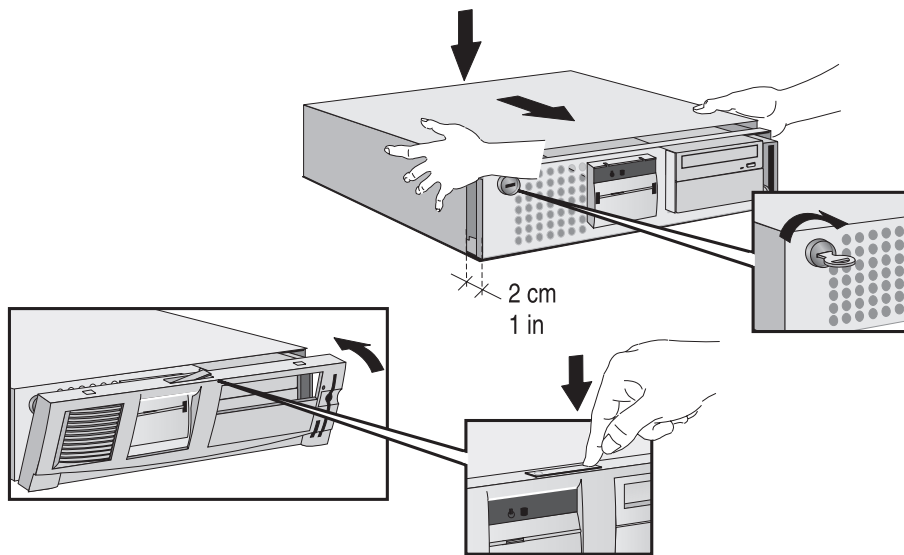


2 アクセサリのインストール方法

カバーの取り外しと取り付け

アクセサリをインストールした後のカバーの取り付け

- 1 すべてのアクセサリのインストールが完了したことを確認します。
- 2 内部ケーブルの接続や配線状態が適切で、カバーを戻したときに絡まったりしないことを確認します。
- 3 カバーのロックが解除されていることを確認します。
- 4 カバーのフロント部分とシャーシの内部前縁とを合わせて、PC本体にカバーをかぶせます。最終位置まで確実にスライドさせます。
- 5 必要に応じて、PCに付属のキーを使用してカバーをロックします。
- 6 フロント・パネルを取り付けます。はじめに、フロント・パネル下部の2個のヒンジをかませます。次に、フロント・パネルを2つのタブがカチッと合わさるまで起こします。



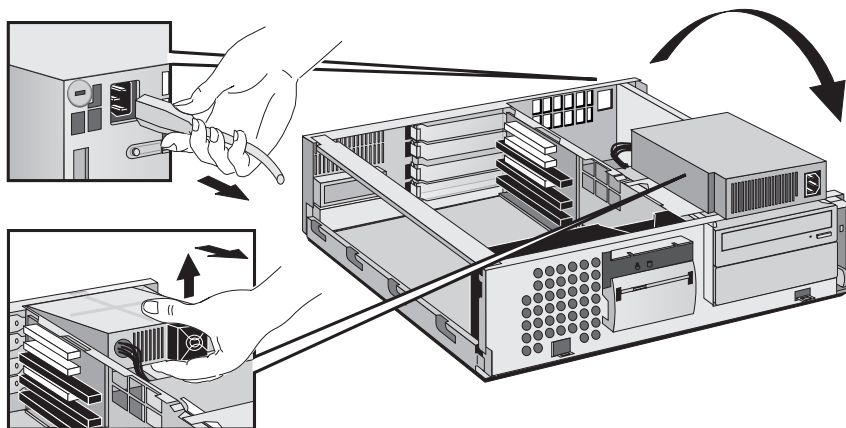
- 7 フロント・パネル中央上のラッチを閉じます。
- 8 必要なすべてのケーブル、および電源コードを接続します。

電源装置の移動と取り付け

リア・ドライブ・シェルフおよび補助アクセサリ・ボード・スロットの作業をしやすいするには、電源装置を移動しなければなりません。電源装置を移動すると、ドライブのコネクタやケーブルにも手が届きやすくなります。

電源装置の移動

- 1 コンピュータ本体の電源コードを取り外します。通信ケーブルを接続している場合は、それらも取り外します。コンピュータのカバーを取り外します。
- 2 電源装置のフロント部分を持ち上げ両側の留め金から外し、水平に引き出します。電源装置を完全に引き出し、フロント・ドライブ・ユニットの上に裏返して置きます。

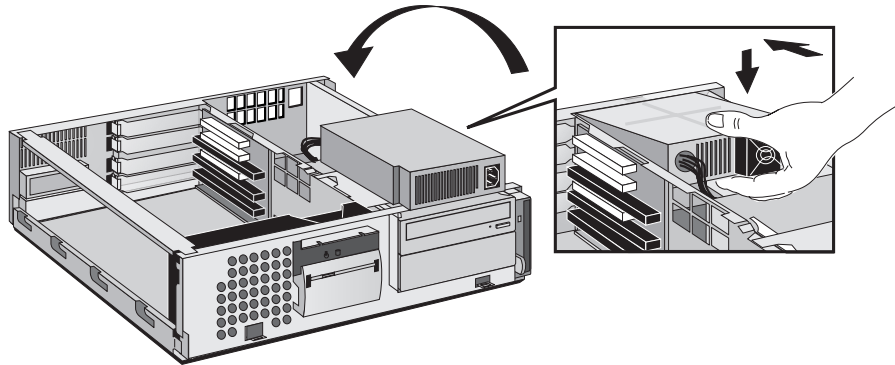


2 アクセサリのインストール方法

電源装置の移動と取り付け

電源装置の取り付け

- 1 電源装置を取り付ける前に、新しいドライブがすべて正しくインストールされて、データ・ケーブルと電源ケーブルの接続と配線が適切であることを確認します。
- 2 電源装置のフロント部分(ファン側)を持ち上げ、PC後部の元の位置にゆっくりと戻します。電源装置後部のヒンジをシャーシの切り込みにしっかりとかませます。次に、電源装置のフロント部分を下ろします。このとき両側の留め金が所定の位置に正しく掛かるようにします。



- 3 PC本体にカバーをかぶせた後、電源コードを接続します。

メモリのインストール

注意

静電気によって、電子部品が損傷を受けることがあります。この作業中はすべての装置の電源を切り、また衣服がアクセサリに触れないようにしてください。静電気の影響を避けるため、アクセサリを包みから取り出すときは、PC本体の上に置いてください。また、アクセサリにはなるべく手を触れず、取り扱いに十分注意してください。

メイン・メモリのインストール

本PCにはすでにメイン・メモリがインストールされています。アプリケーションに合わせてメモリを増設する場合は、合計 768 MB(256 MB × 3)までインストールできます。

メイン・メモリには、32 MB、64 MB、128 MBまたは256 MBモジュールを使用できます。メモリ「バンク」は3つあり、それぞれのバンクにはメモリ・モジュールが1枚ずつ必要です。

バンク	インストールできるメモリ・モジュール
外側 (カバー側)	32 MB, 64 MB, 128 MB, または 256 MB 100 MHz SDRAM モジュール 通常、32 MBまたは64 MBのモジュールをインストール済み
中央	32 MB, 64 MB, 128 MB, または 256 MB 100 MHz SDRAM モジュール
内側	32 MB, 64 MB, 128 MB, または 256 MB 100 MHz SDRAM モジュール

注記

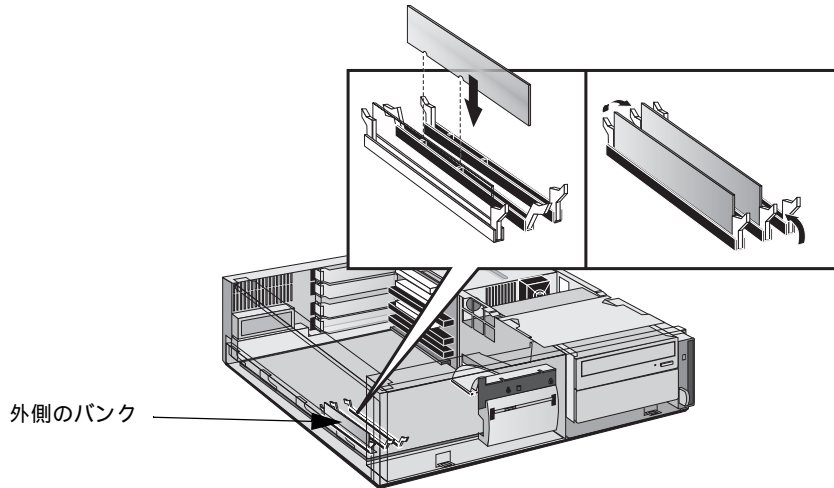
メモリはバンク外側、中央、内側の順にインストールしてください。

2 アクセサリのインストール方法

メモリのインストール

メイン・メモリ・モジュールをインストールするには

- 1 PC本体から電源コード、通信ネットワークへの接続等を取り外します。
- 2 PC本体のカバーを取り外します。
- 3 メモリ・モジュールのコネクタをスロットのソケットに合わせます。次にモジュールをシステム・ボードに対して垂直に差し込みます。



注記

メイン・メモリ・モジュールを取り外すには、取り付け用クリップを外し、手前に引いて、ソケットから引き抜きます。

- 4 その他のアクセサリをすべてインストールしたら、PC本体にカバーを取り付けます。電源コードと通信ケーブル等を接続します。
- 5 HPサマリ画面で、新しい構成を確認します(HPサマリ画面を表示するには、起動中に Vectra のロゴが表示されたら、**Esc** キーを押します)。

大容量記憶装置のインストール

本項では、IDE 大容量記憶装置をインストールする際に使用するデータ・コネクタについて説明します。詳細は、本PC用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を下記のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。
<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

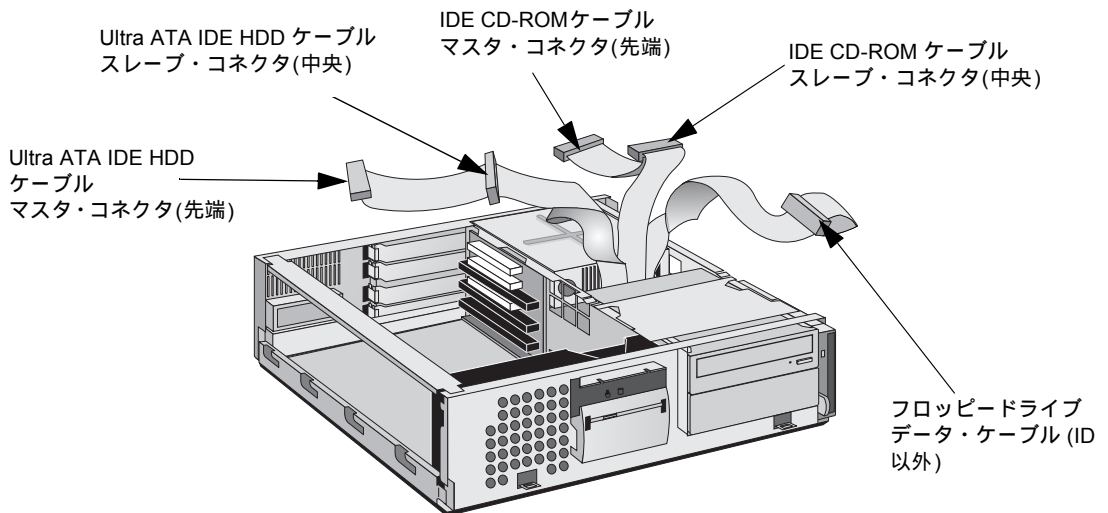
本PCには、補助ハードディスク・ドライブ、Zipドライブ、CD-ROMドライブ、テープ・ドライブなどのIDE大容量記憶装置を増設できます。また、最大2基のハードディスク・ドライブをインストールできます。

注記

IDE 以外のハードディスク・ドライブや CD-ROM ドライブもインストールできますが、その場合はアクセサリ・ボード、ケーブルおよびドライバ・ソフトウェアが必要となります(通常は、ドライブに付属)。詳細は、各メーカーにお問い合わせください。

デバイスの接続

Zipドライブ、ハードディスク・ドライブ、CD-ROMドライブ、テープ・ドライブなどを増設する場合は、それらのドライブを電源ケーブルやデータ・ケーブルに接続しなければなりません。データ・ケーブルおよびコネクタの種類と形状を下图に示します。



2 アクセサリのインストール方法

大容量記憶装置のインストール

どのデータ・コネクタを使用するか PC本体内部には3本のデータ・ケーブルがあり、そのうち2本がIDEデバイス用です。

- Enhanced Ultra ATA IDE(Integrated Drive Electronics)ハードディスク・ドライブ接続用ケーブル。このケーブルにはIDEハードディスク・ドライブを2基まで接続でき、既にIDEドライブ1基が接続されています。このケーブルには、"HDD" のラベルが付いています。

最高のパフォーマンスを得るためにUltra ATA対応のIDEハードディスク・ドライブを接続する際は、このケーブルを使用してください。

- Enhanced IDE ドライブ接続用ケーブル。IDE デバイスを2基まで接続できます。CD-ROMドライブまたはZipドライブをインストールする際は、このケーブルに接続します。このケーブルには、"CD-ROM" のラベルが付いています。
- IDE以外のデバイス接続用ケーブル。フロッピーディスク・ドライブ用のコネクタが1個付いています。

これらのIDEデータ・ケーブルを使用して、4基までのIDEデバイスをシステム・ボードに接続できます(ジャンパ設定や特別なインストール方法の有無については、インストールする記憶装置のマニュアルを参照してください)

次の表は、増設したデバイスに使用するデータ・ケーブルとコネクタの例です。

複数の IDE ドライブの接続例		
構成	接続に使用するデータ・ケーブル	
ハードディスク x1	1. 起動用ハードディスク	マスタ・コネクタ、HDDケーブル
ハードディスク x2	1. 起動用ハードディスク 2. 2基目のハードディスク	マスタ・コネクタ、HDDケーブル スレーブ・コネクタ、HDDケーブル
ハードディスク x1 CD-ROMドライブ x1	1. 起動用ハードディスク 2. CD-ROMドライブ	マスタ・コネクタ、HDDケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROMケーブル
ハードディスク x2 CD-ROMドライブ x1	1. 起動用ハードディスク 2. 2基目のハードディスク 3. CD-ROMドライブ	マスタ・コネクタ、HDDケーブル スレーブ・コネクタ、HDDケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROMケーブル
ハードディスク x1 CD-ROMドライブ x1 Zipドライブ x1	1. 起動用ハードディスク 2. CD-ROMドライブ 3. Zipドライブ	マスタ・コネクタ、HDDケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROMケーブル スレーブ・コネクタ、CD-ROMケーブル
ハードディスク x2 CD-ROMドライブ x1 Zipドライブ x1	1. 起動用ハードディスク 2. 2基目のハードディスク 3. CD-ROMドライブ 4. Zipドライブ	マスタ・コネクタ、HDDケーブル スレーブ・コネクタ、HDDケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROMケーブル スレーブ・コネクタ、CD-ROMケーブル

アクセサリ・ボードのインストール

注意

静電気によって、電子部品が損傷を受けることがあります。この作業中はすべての装置の電源を切り、また衣服がアクセサリに触れないようにします。静電気の影響を避けるため、アクセサリを包みから取り出すときは、それをコンピュータの上に置いて行ってください。またアクセサリの取り扱いは最少限にとどめ、取り扱いには注意してください。

本PCには、4基のアクセサリ・ボード・スロットと1基の補助スロットがあります。これらのスロットには、PCのカバー背面に1から5のマークが付いています。

- ・ スロット1(最上段のスロット) フルサイズ32ビットPCIボード用
- ・ スロット2 フルサイズ32ビットPCIボードまたはフルサイズ16ビットISAボード用
- ・ スロット3 フルサイズ32ビットPCIボードまたはフルサイズ16ビットISAボード用
- ・ スロット4(最下段のスロット) ハーフサイズ16ビットISAボード用
- ・ スロット5(電源装置の下の補助スロット) ハーフサイズ32ビットPCIボード用。ハードディスク・ドライブにも使用できます。

PCのSetupプログラムで使用するPCIスロット番号

本PCのSetupプログラムでは、論理上のスロット番号が使用されます。SetupプログラムでPCIスロットの構成を変更するには、このPCIスロット番号が必要です(Setupプログラムを起動するには、PCの起動中に **[F2]** キーを押します)。

- ・ PCIスロット #1 最上段のPCIスロット。物理スロット"1"に対応。カバー背面にスロット"1"のマークがあります。
- ・ PCI スロット #2 上から2段めのPCIスロット。物理スロット"2"に対応。カバー背面にスロット"2"のマークがあります。
- ・ PCI スロット #3 上から3段めのPCIスロット。物理スロット"3"に対応。カバー背面にスロット"3"のマークがあります。
- ・ PCI スロット #4 電源装置の下の補助PCIスロット。物理スロット"5"に対応。カバー背面にスロット"5"のマークがあります。

ボードのインストール

アクセサリ・ボードのインストール方法については、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を下記のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

Plug and Play対応アクセサリ・ボードの設定

Plug and Playは、PCハードウェア・リソースとインストールしたアクセサリ・ボードの設定を自動で行う業界標準規格です。本PCはBIOSによってPlug and Playの設定を行います。

PCIボードはすべてPlug and Play対応ですが、ISAボードには対応していないものもあります。不明の場合は、アクセサリ・ボードのマニュアルを参照してください。

アクセサリ・ボードをインストールした後にPCを起動すると、システムベース・コンポーネント(キーボード、通信ポート、ネットワーク・アダプタ、およびアクセサリ・ボードなど)が使用するハードウェア・リソース(IRQ、DMA、メモリ範囲、I/Oアドレスなど)を、Plug and Play BIOSが自動的に検出します。

Windows 95

Windows 95などのPlug and Play対応のオペレーティング・システムは、新しくインストールされたPlug and Playアクセサリ・ボードを自動的に検出し、使用可能なデバイス・ドライバを自動インストールします。

Windows NT 4.0

Windows NT 4.0などのPlug and Play非対応のオペレーティング・システムをご使用の場合、アクセサリ・ボードのインストール方法については付属のマニュアルを参照してください。

Windows NT 4.0ヘルプを表示するには、[スタート] ボタンをクリックして、次に[ヘルプ]をクリックします。Windows NT 4.0のヘルプの目次やインデックスには、デバイスのインストールに関する情報が収録されています。Windows NT 4.0ではヘルプを参考にしながらモデムやサウンド・ボードなどのデバイスのインストールを進めることができます。

WINDOWS NT 4.0を ご使用の場合

Windows NT 4.0ではデバイスを追加した後、Microsoft サービス・パックを再インストールして、ご使用のPCに合わせてオペレーティング・システムをアップデートする必要があります。アップデートを行うには、[スタート] ボタンをクリックして、次に[プログラム]、[Windows NT アップデート]をクリックします。

Plug and Play非対応ISAアクセサリ・ボードの設定

Plug and Play非対応のISAアクセサリ・ボードをインストールした場合は、それを使用するための設定を行う必要があります。ボードの構成方法については、ボードに付属のマニュアルを参照してください。

本PCで利用可能なIRQとI/Oアドレスについてのガイドラインは、本PC用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を下記のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

Windows 95などのオペレーティング・システムでは、現在使われているIRQとI/Oアドレスを画面に表示することができます。詳細は、オペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

Plug and Play非対応アクセサリ・ボードを設定する際のオペレーティング・システムの機能や制限などについては、オペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

PCの構成データを
リセットするには

本PCがISAボードを検出できない場合は、PCのデータ構成情報をリセットしてみてください。これにより、使用されていない旧構成データをすべて消去することができます。データをリセットするには、Setupプログラムを起動し、**Reset Configuration Data**パラメータを**Yes**に設定した後、PCを再起動します。

トラブルシューティング

本章では、このPCを使用する上での様々な問題の解決方法について簡単に説明します。詳細は、本PC用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を下記のHPウェブ・サイトからダウンロードしてお読みください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

HP DiagTools ハードウェア診断ユーティリティ

HP Vectra ハードウェア診断ユーティリティ (DiagTools) は、HP Vectra PC および PC ワークステーションで発生するハードウェアに関連する問題を診断するのに役立つユーティリティです。

このユーティリティには、次のような機能を持つツール・セットが含まれます。

- システムの設定をチェックし正常に機能していることを検証する。
- ハードウェア関連の不具合を診断する。
- HP のサポート担当者が不具合を迅速かつ効率的に解決できるよう、正確な情報を提供する。

まず、このユーティリティの最新バージョンをインストールして、使用方法を理解しておいてください。

インストール方法とインストール先については、『Vectra/Kayak Hardware Diagnostic User's Guide』に記載されています。本ガイド (PDF バージョン = Adobe Acrobat 形式) は、HP の WWW サイトからダウンロードしてお読みください。

ハードウェア関連の不具合の診断には、本ユーティリティの最新バージョンが必要不可欠です。サポートをお受けになる際は、必ず最新バージョンをご用意ください。

DiagTools ユーティリティの入手先

最新バージョンは、毎日 24 時間利用可能な HP 電子情報サービスから入手することができます。

これらのサービスにアクセスするには、下記の HP WWW サイトに接続してください。

<http://www.hp.com./go/vectrasupport/>

ユーティリティの開始 DiagToolsは、以下の手順で使用します。

- 1 フロッピーディスク・ドライブに DiagTools ディスクを入れます。
- 2 全てのアプリケーションを終了し、オペレーティング・システムをシャットダウンして、PCを再起動します。再起動するとただちに、ユーティリティが自動的に実行され、Welcome画面が表示されます。
- 3 F2を押して次に進みます。画面に表示される指示にしたがって、診断テストを実行します。

ユーティリティは、システムのハードウェア構成を自動検出した後、ただちに診断テストを実行します。

ベーシック・システム・テスト	システム・ハードウェアの稼動状態を検証するには、ベーシック・システム・テストを実行します。
----------------	---

アドバンスト・システム・テスト	各システム・コンポーネント内部のより綿密なテストを行うには、アドバンスト・システム・テストを実行します。
-----------------	--

<u>注記</u>	アドバンスト・テストは、上級または中級ユーザの方に適しています。
-----------	----------------------------------

サポート・チケット	システム構成およびテスト結果の記録を正しく残しておくためにはサポート・チケットを作成する必要があります。サポート・チケットは、最寄りのHPサポート窓口まで電子メールまたはファックスでお送りください。本ユーティリティの使用方法についての詳細は『Vectra Hardware Diagnostics User's Guide』に記載されています。下記のHP WWWサイトからダウンロードしてお読みください。 http://www.hp.com./go/vectrasupport/
-----------	---

PCが起動できないとき

電源を入れても画面が表示されず、エラー・メッセージもないときは、次の項目を確認してください。

- 1 コンピュータおよびディスプレイの電源が入っているか (電源ライトが点灯しているか)
- 2 ディスプレイのコントラストや輝度の調節は適切か
- 3 ケーブルや電源コードはしっかりと差し込まれているか
- 4 電源コンセントに異常はないか

それでも問題が解決しない場合は、ネットワーク上のPCの保守、管理担当者の方までご相談ください。

ハードウェアに問題があるとき

本項では、ディスプレイ、キーボード、マウスに問題があるときの対処のしかたについて説明します。

警告

ケーブルの接続状態やジャンパ設定を調べるためにPC本体のカバーを取り外すときは、必ず電源コードやネットワーク用のケーブルなどを外してから行なってください。

感電やレーザー光による目の損傷を避けるため、CD-ROM ドライブのカバーは取り外さないでください。CD-ROMドライブの修理が必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。電源の条件や波長についてはCD-ROMドライブのラベルを参照してください。本PCはクラス1レーザー製品です。レーザーユニットの調整を試みないでください。

ディスプレイが正しく動作しない

画面に何も表示されない

画面に何も表示されないものの、PCが起動し、キーボードやその他の周辺機器が正常に動作していると思われるときは...

- 1 PCにパスワードが設定されている場合、正しいパスワードを入力したか調べます。
- 2 ディスプレイの輝度およびコントラストの調節が適切か調べます。 ディスプレイのビデオ・ケーブルの接続が適切か調べます。
- 3 ディスプレイの電源コードがしっかりと差し込まれ、電源スイッチが入っているかどうか調べます。
- 4 ディスプレイの電源を切り、コンセントから電源コードを抜きます。ビデオ・ケーブルを外し、コネクタ・ピンを点検します。もしピンが曲がっていれば、注意して直します。

その他のディスプレイの問題

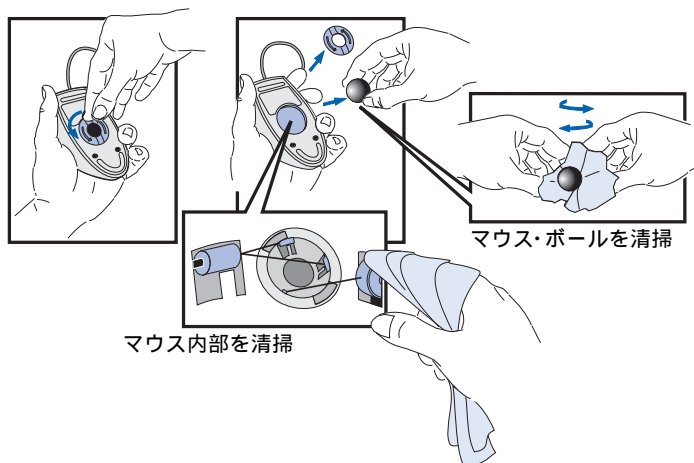
画像の位置が画面と合っていないときは、ディスプレイのコントローラを調節して矯正します(ディスプレイのマニュアルを参照してください)。またディスプレイのマニュアルを参照して、適切なリフレッシュ・レートを調べます。オペレーティング・システムのコントロール・パネルからディスプレイを選択して、正しいリフレッシュ・レートを設定します。

キーボードが動作しない

- 1 PCにキーボードを正しく接続しているか調べます(間違ってマウス・コネクタを使用していないか調べます)。
- 2 キーボード上のキーが押されたままの状態になっていないか確認します。このような場合、指でキーを少しづつ押しながら元の状態に戻します。
- 3 PCワークステーションの電源を入れ、オペレーティング・システムを起動したが、接続は正しいのにキーボードを使用できないときは、パワーオン・パスワードが "keyboard locked" に設定されている可能性があります。キーボードおよびマウスのロックを解除するには、パスワードの入力が必要です。
- 4 キーボードに液体をこぼした可能性があります。このような場合は、キーボードを修理、または交換する必要があります。
- 5 HP 拡張キーボードの QuickLaunch キーを使用する場合は、ドライバの設定が正しいかどうか確認してください。ドライバは Windows NT 4.0 および Windows 95 がプリロードされているシステムすべてに付属しています。このドライバは Windows NT 4.0 および Windows 95 専用です。

マウスが動作しない

- 1 PCにマウスを正しく接続しているか調べます(間違ってキーボード・コネクタを使用していないか調べます)。
- 2 プリロードされたソフトウェアに付属のマウス・ドライバが、正しくインストールされているか確認します。HP 拡張マウスを使用する場合は、ドライバの設定が正しいかどうか確認してください。ドライバは Windows NT 4.0 および Windows 95 がプリロードされているシステムすべてに付属しています。
- 3 次の図のように、マウスのボールとローラーの汚れを拭き取ります (不織布を使用)。



HP Setup プログラム

PC の設定を修正または変更する場合は、次の手順で行ってください。

まず、PC の電源を投入、または再起動する

PC の電源が切れている場合はディスプレイ、PC の順に電源を入れます。

すでに PC の電源が入っている場合はデータを保存し、すべてのプログラムを終了させます。Windows NT 4.0 または Windows 95 をご使用の場合は、[スタート] メニューの [シャットダウン] から、[コンピュータを再起動する] を実行してください。このコマンドは、自動的にオペレーティング・システムを終了させ、PC を再起動します。Windows NT 3.51 などのオペレーティング・システムでは、オペレーティング・システムを終了した後、電源オン / オフ・ボタンを押して、PC の電源を手動で入れ直してください。

サマリ画面を表示するには

Vectra ロゴが画面に表示されている間に **[Esc]** キーを押すと、サマリ画面が表示されます。サマリ画面は数秒間しか表示されません。**[F5]** キーを押すと、サマリ画面をそのまま表示させておくことができます。終了したいときには、再び **[F5]** キーを押します。

サマリ画面は、メイン・メモリの容量など本 PC の基本的な設定内容を表示します。

Setup プログラムを表示するには

Vectra ロゴが画面に表示されている間に **[Esc]** キーを押してサマリ画面を表示せずに **[F2]** キーを押すと、Setup プログラムが直接表示されます。

Setup プログラムでは、パスワードやスタンバイ・モード(省電力モード)などの本 PC の設定内容を変更したり、表示したりできます。

Boot メニューを表示するには

Vectra ロゴが画面に表示されている間に **[F8]** キーを押すと、Boot メニューが表示されます。

Boot メニューには PC をブートするデバイス(フロッピーディスク・ドライブ、CD-ROM ドライブ、ハードディスク、ネットワークなど)とそのブート順が表示されます。このメニューから Setup プログラムを表示して、ブート順を変更することもできます。

HP サポートおよびインフォメーション・サービス

ヒューレット・パッカード社のコンピュータは、長期間にわたり故障無く使用していただけるよう高い品質と信頼性を念頭において開発、製造されています。ご使用のコンピュータ・システムが高い信頼性を維持し、また最新の開発成果に合わせてアップグレードできるよう、HPは全世界に正規販売代理店からなるネットワークを配置し、充実したサポートとサービスを行っています。

HPが提供する各種サービスとサポートについて詳しくは、次のHPサポート・ウェブ・サイトをご覧ください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

C

CD-ROM ドライブ
インストール 18

D

DiagTools 36
DMA
本 PC が使用する 19

H

HP Lock 17
HP Setup プログラム 41
HP ウェブ・サイト 18
HP サポートおよびインフォメーション・サービス 42
HP サマリ画面 41

I

I/O アドレス
本 PC が使用する 19
IDE ドライブ 29
接続 29
IRQ
本 PC が使用する 19

L

LAN の接続 4
line in
コネクタ 7
line out
コネクタ 7

M

MIDI
コネクタ 7
MIS kit
内容 18

N

NT Lock 17

P

PC

起動 15
起動と停止 13
梱包を開ける 2

停止 16

PCI スロット番号 32
Plug and Play 対応
アクセサリ・ボードの設定 33

S

Setup プログラム 41

W

Web サイト
HP 18

Z

Zip ドライブ
インストール 19

あ

アクセサリ
インストール 21
アクセサリ・ボード
Plug and Play 対応 ~ の設定 33
Plug and Play 非対応 ~ の設定 34
インストール 32
インストール, 詳細 19
アップグレード/メンテナンス・ガイド
内容 19
ダウンロード 20

い

インストール
CD-ROM ドライブ 19
アクセサリ 21
アクセサリのタイプ 22
アクセサリ・ボード 32
アクセサリ・ボード, 詳細 19
外部バッテリー 19
セキュリティ・ケーブル 19
大容量記憶装置 29
テープ・ドライブ 19
ハードディスク・ドライブ 19
Zip ドライブ 19
インフォメーション
HP サービス 42

お

オーディオ
コネクタ 6
コントロール 11
オン / オフボタン 10
オンライン情報 18

か

外部バッテリー
インストール 19
拡張キーボード
接続 5

き

キーボード
拡張キーボードの接続 5
使用方法 11
接続 3
不具合 40
ロックステータス・ライト 10

技術情報 19

起動

PC 15
PC の停止 13
初めての起動 12

け

ケーブル 29
キーボード 3

こ

交換

システム・ボード・バッテリー 19

構成データのリセット

Setup プログラムのパラメータ
34

コネクタ

MIDI 7
オーディオ 6
ヘッドフォン 6
マイクロフォン 6

コントロール・パネル
使用方法 10

- さ
 - サポート
 - HP 42
 - サマリ画面 41
- し
 - システム・ボード・スイッチ 19
- 情報
 - 追加情報の入手 18
- 使用方法
 - 拡張キーボード 11
 - キーボード 11
 - 拡張マウス 12
 - コントロール・パネル 10
 - セキュリティ機能 17
 - パワーマネジメント機能 17
 - マウス 12
- 初期化
 - ソフトウェア 13
- 診断
 - ハードウェア 36
- す
 - スクロール
 - マウスの使用方法 12
- せ
 - セキュリティ機能
 - 使用方法 17
 - セキュリティ・ケーブル
 - インストール 19
- 接続
 - IDE ドライブ 29
 - 拡張キーボード 5
 - キーボード 3
 - ディスプレイ 3
 - 電源コード 8
 - ネットワーク 4
 - プリンタ 3
 - マウス 3
- そ
 - ソフトウェア
 - 初期化 13
 - ライセンス契約 13
- た
 - 大容量記憶装置
 - インストール 29
- て
 - 停止
 - PC 16
 - ディスプレイ
 - 輝度 14
 - コントラスト 14
 - 接続 3
 - 不具合 39
 - テーブ・ドライブ
 - インストール 19
 - 電圧の選択 8
 - 電源コード
 - 接続 8
 - 電源装置 25
 - 取り外し 25
 - 取り付け 26
 - 電力消費 59
- と
 - トラブルシューティング
 - 詳細情報 19
- ね
 - ネットワーク
 - 接続 4
- は
 - ハードディスク・ドライブ
 - インストール方法 19
 - ハードディスク動作ライト 10
 - バッテリー
 - 外部バッテリーのインストール 19
 - システム・ボードの交換 19
 - パワーオン・ステータス・ライト 10
 - パワーオン・セルフ・テスト
 - 画面 13
 - パワー・マネジメント
 - 使用方法 17
- ふ
 - 物理的仕様 59
- プリンタ
 - 接続 3
- へ
 - ヘッドフォン
 - コネクタ 6
 - ヘルプ
 - オンライン 18
- ほ
 - ボリューム・コントロール 11
- ま
 - マイクروفोन
 - コネクタ 6
 - マウス
 - 使用方法 12
 - スクロール 12
 - 接続 3
 - 設定 12
 - 不具合 40
 - マニュアル
 - Web からダウンロードできるマニュアル 18
- み
 - ミュート・キー 11
- め
 - メニュー・キー 11
- メモリ
 - インストールの手順 28

規格および保証

規格

本器が準拠している規格 ISO/IECガイド22およびEN 45014による

メーカー名: HEWLETT-PACKARD
住所: 5 Avenue Raymond Chanas
38053 Grenoble Cedex 09
FRANCE

製品名: パーソナル・コンピュータ
モデル番号: HP VECTRA VL 6/XXXシリーズ8
モデルDT および MT

ヒューレット・パッカード社は、本製品が次の次の製品仕様を満たしていることを宣言します。

安全規格: 国際:IEC 950:1991 +A1 +A2 +A3 +A4
ヨーロッパ: EN 60950:1992 +A1 +A2 +A3

EMC CISPR 22:1993+A1 / EN 55022:1994 クラスB¹⁾
EN 50082-1:1992
IEC 801-2:1992 / prEN 55024-2:1992 - 4kV CD, 8kV AD
IEC 801-3:1984 / prEN 55024-3:1991 - 3V/m
IEC 801-4:1988 / prEN 55024-4:1992 - 0.5 kV 信号ライン,
1 kV 電源ライン

IEC 555-2:1982+A1:1985 / EN60555-2:1987
IEC 1000-3-3:1994 / EN61000-3-3:1995

FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B ²⁾/ICES-003, Issue 2/VCCI-2 ¹⁾
AS/NZ3548:1992

保証情報: 本製品は、低電圧規則73/23/EEC、ダイレクティブ93/68/EECによって改正されたEMCダイレクティブ89/336/EECの条件に適合し、規則に基づいてCEマークが付けられています。

¹⁾ 本製品はヒューレット・パッカード・パーソナル・コンピュータ・システムの一般的な設定に基づきテストされています。

²⁾ この機器は、FCC規則の第15項に適合しています。本製品は次の条件に従って使用することが必要です。(1)有害な電波障害を発生しないこと。(2)不要な動作を引き起こす可能性がある電波障害など、受信した電波障害はすべて受け入れること。

Grenoble
March 1998

Jean-Marc JULIA
Quality Manager

For Compliance Information ONLY, contact:
USA Contact:
Hewlett-Packard Company, Corporate Product Regulations Manager,
3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304. (Phone: (415) 857-1501)



FCC (for USA only)

Federal Communications Commission Radio Frequency Interference Statement

Warning:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates and uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to correct the interference by one or more of the following measures:

- reorient or relocate the receiving antenna
- increase the separation between the equipment and the receiver
- connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Hewlett-Packard's FCC Compliance Tests were conducted with HP-supported peripheral devices and HP shielded cables, such as those you receive with your system. Changes or modifications not expressly approved by Hewlett-Packard could void the user's authority to operate the equipment.

Notice for Canada

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations. Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Safety Warning for the USA and Canada

If the power cord is not supplied with the computer, select the proper power cord according to your local national electric code.

USA: use a UL listed type SVT detachable power cord.

Canada: use a CSA certified detachable power cord.

For your safety, never remove the PC's cover without first removing the power cord and any connection to a telecommunication network. Always replace the cover before switching on again.

Si le cordon secteur n'est pas livré avec votre ordinateur, utiliser un cordon secteur en accord avec votre code électrique national.

USA: utiliser un cordon secteur "UL listed", de type SVT.

Canada: utiliser un cordon secteur certifié CSA.

Pour votre sécurité, ne jamais retirer le capot de l'ordinateur sans avoir préalablement débranché le cordon secteur et toute connection à un réseau de télécommunication. N'oubliez pas de remplacer le capot avant de rebrancher le cordon secteur.

Changing a battery

There is a danger of explosion if the battery is incorrectly installed. For your safety, never attempt to recharge, disassemble or burn the old battery. Replace the battery only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. The battery in this PC is a lithium battery which does not contain heavy metals, nevertheless, in order to protect the environment, do not dispose of batteries in household waste. Please return used batteries to the shop from which you bought them, to the dealer from whom you purchased the PC, or to Hewlett Packard, so that they can either be recycled or disposed of in an environmentally sound way. Returned used batteries will be accepted free of charge.

Changement de la pile

Il y a danger d'explosion lorsque la pile n'est pas installée correctement. Pour votre sécurité, ne jamais essayer de recharger, de démonter ou de brûler l'ancienne pile. Remplacer uniquement avec une pile du même type ou d'un type équivalent recommandé par HP. La pile de cet ordinateur est une pile au lithium qui ne contient pas de métaux lourds, néanmoins, afin de protéger l'environnement, il ne faut pas la jeter dans les ordures ménagères mais la rendre au magasin ou vous l'avez achetée, ou revendeur où vous avez acheté l'ordinateur, ou à Hewlett Packard, pour qu'elle soit recyclée, ou stockée de manière qui ne nuit pas à l'environnement. Les piles usées seront acceptées gratuitement.

Notice for the Netherlands



Bij dit apparaat zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet U ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

Notice for the United Kingdom

The HP Vectra PC is approved under approval number NS/G/1234/J/100003 for indirect connection to Public Telecommunication Systems within the United Kingdom.

Hinweis für Deutschland: Geräuschemission

Lärmangabe nach Maschinenlärmmverordnung - 3 GSGV (Deutschland):
LpA < 70 dB am Arbeitsplatz bei normalem Betrieb nach DIN 45635 T.19
(under normal use in the workplace, as per ISO 7779).

Warnung

Wenn die Batterie nicht korrekt eingebaut wird, besteht Explosionsgefahr. Zu ihrer eigenen Sicherheit sollten Sie nicht versuchen, die Batterie wiederaufzuladen, zu zerlegen oder die alte Batterie zu verbrennen. Tauschen Sie die Batterie nur gegen den gleichen oder ähnlichen Typ aus, der vom Hersteller empfohlen wird. Bei der in diesem PC integrierten Batterie handelt es sich um eine Lithium-Batterie, die keine Schwermetalle enthält. Batterien und Akkumulatoren gehören nicht in den Hausmüll. Sie werden vom Hersteller, Händler oder deren Beauftragten kostenlos zurückgenommen, um sie einer Verwertung bzw. Entsorgung zuzuführen.

Notice for Japan

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

This equipment is in the Class B category information technology equipment based on the rules of the Voluntary Control Council For Interference by Information Technology Equipment (VCCI). Although aimed for residential area operation, radio interference may be caused when used near a radio or TV receiver. Read the instructions for correct operation.

Notice for Korea

사용자 안내문 (B급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Recycling Your PC

HP has a strong commitment toward the environment. Your HP Personal Computer has been designed to respect the environment as much as possible.

HP can also take your old PC back for recycling when it reaches the end of its useful life.

HP has a product take-back program in several countries. The collected equipment is sent to one of HP's recycling facilities in Europe or the USA. As many parts as possible are reused. The remainder is recycled. Special care is taken for batteries and other potentially toxic substances, which are reduced into non-harmful components through a special chemical process.

If you require more details about HP's product take-back program, contact your dealer or your nearest HP Sales Office.

HP の一般的なハードウェア保証

一般

この「HP の一般的なハードウェア保証」には、メーカーである HP が、顧客に対して保証する権利が明記されています。個々の製品の保証については、製品に付属の HP Vectra 保証カードを参照してください。各国の法律または HP との書面による特別の契約によって、その他の法的権利も保有している場合があります。

オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について：本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。

修理や交換に関する保証

HP 製ハードウェア

製品に付属の HP Vectra 保証カードに指定された保証期間、当社は、HP 製のハードウェア、アクセサリ、サプライ品に材質、品質上の欠陥がないことを保証します。ただし、上記の記載事項を除き、当社は、HP 製ハードウェア、アクセサリ、サプライ品が中断やエラーなく動作することを保証しません。

製品の保証期間中、当社が適切な期間内で製品を保証された状態まで修理できない場合、当社は、製品を HP の正規販売店または他の指定場所にご返却いただくと同時に、購入代金を全額払い戻しいたします。特記事項または HP との書面による取り決めがない限り、システム・プロセッサ・ユニット全体の代金の払い戻しには、全ハードウェア・コンポーネントの返却が必要です。

システム・プロセッサ・ユニット、キーボード、マウス、システム・プロセッサ・ユニット内の HP 製アクセサリ（例えば、ビデオ・アダプタ、大容量記憶装置、インタフェース・コントローラ）には、この保証が適用されます。

システム・プロセッサ・ユニットに外付けされる HP 製品（例えば、外部記憶サブシステム、ディスプレイ、プリンタ、その他の周辺機器）には、それぞれの製品の保証が適用されます。

HP ソフトウェアには、HP 製品マニュアルに記載された「HP ソフトウェア製品の限定保証」が適用されます。

当社は、本製品がネットワーク・サーバとして構成された場合のサポートは行っておりません。ネットワーク・サーバには、HP NetServer をご使用になることをお勧めします。

特記事項がない限り、その国の法律で許される範囲で、ハードウェア製品に（新品と等しい性能を持つ）再生部品、または前に付随的に使用された部品を含めることができます。当社は、ハードウェア製品を修理するか、次の製品と交換します。(i) 修理または交換される製品と性能面では等しいが、前に使用されたことのある製品、あるいは (ii) 新品と等しい性能を持つ再生部品、または前に付随的に使用された部品を含む製品

HP 以外のハードウェア

プリインストールされた HP 以外のハードウェアおよび HP 製品の購入後にインストールされた HP 以外のコンポーネントの保証条件は、それらがインストールされている HP 製品の保証条件とは異なります。

システム・プロセッサ・ユニットに外付けされる HP 以外のハードウェアや周辺機器（例えば、外部記憶サブシステム、ディスプレイ、プリンタ、その他の周辺機器）にはすべて、それぞれの製品に対するベンダの保証が適用されます。

購入の証明と保証期間

HP Vectra 保証カードに指定された保証期間内に、ハードウェア製品のサービスまたはサポートを受けるためには、製品の保証期間の開始日を規定するため、製品の最初の購入日の証明が必要となります。購入日の証明がない場合は、メーカーの日付（製品に記載）が保証期間の開始日となります。

保証の制限

上記の保証は、(a) 誤った、または不適切な保守や校正、(b) 当社以外のソフトウェア製品、インタフェース、部品、サプライ品、(c) 当社が認めていない修理、保守、改造、または誤使用、(d) 製品の公表された動作仕様範囲外の操作、(e) 不適切な場所での準備や保守、(f) この保証書で明示的に定められたその他の除外事項から生じた不具合については適用されません。

暗示的保証の制限

その国の適用可能な法律の許容範囲内で、特定の目的に対する適合の市場性に対するメーカーのすべての暗示的保証またはその他の暗示的保証は、上記の明示保証期間に限定されます。

保証措置の制限

その国の適用可能な法律の許容範囲内で、本保証に規定する責任が当社のお客様に対する唯一の責任です。上記に明記された場合を除き、当社は契約事項、不法行為、その他の法的制約にかかわらず、データの損失あるいは直接的、特別、偶発的もしくは結果的な損害（利益の損失を含む）や他の損害に対して責任を負わないものとします。

(Rev. 16/03/98)

HP ソフトウェア製品ライセンス契約とソフトウェア製品限定保証

HP Vectra PC にはあらかじめソフトウェア・プログラムがインストールされています。本装置の作動開始前に、ソフトウェア・ライセンス契約をよくお読みください。

本装置の作動開始前に、本ライセンス契約およびソフトウェア製品の限定保証をよく読んでおいてください。本ソフトウェア製品の使用权は、本ライセンス契約の条項および条件にすべて同意した場合に限って、提供されるものです。装置の作動を開始した場合、本契約の条項および条件に同意したものと見なします。ライセンス契約に同意できない場合は、ハード・ディスク・ドライブから本ソフトウェア製品を削除し、マスター・ディスクセットを廃棄してください。本コンピュータおよびソフトウェア製品をすべて返却いただければ、全額をお返しいたします。構成を開始した場合、本契約の条項に同意したものと見なします。

HP ソフトウェア製品ライセンス契約

特記事項がない限り、本ソフトウェア製品ライセンス契約は、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本ライセンス契約は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外のソフトウェア・ライセンス条項に優先します。

注記：マイクロソフト社のオペレーティング・システム・ソフトウェアに対するライセンス契約は、マイクロソフト社のマニュアルに付属する Microsoft End User License Agreement (EULA) に基づいています。

ソフトウェアを使用する際には、次のライセンス条項に従うものとします。

使用：本ソフトウェア製品は、1 台のコンピュータ上でのみご使用ください。ネットワーク上で使用したり、複数のコンピュータで使用することはできません。本ソフトウェア製品の逆アセンブル、逆コンパイルは、法律で認可されていない限り、行わないでください。

コピーおよび改編：本ソフトウェア製品は、(a) アーカイブの目的で、または (b) 本ソフトウェアを使用するために、コピーまたは改編がどうしても必要なとき、コピーまたは改編を行えます。ただし、コピーおよび改編されたものを他の目的で使用しない場合に限り、行わないでください。

所有権：物理媒体の所有権を除き、本ソフトウェア製品におけるいかなる権利または所有権も、お客様には譲渡されません。本ソフトウェア製品は、著作権法によって保護されています。このソフトウェア製品は、添付の著作権の通知に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本契約の著作権を侵害した場合、該当供給業者に対して責任を負うものとします。

製品バックアップ用 CD-ROM：購入されたコンピュータに製品バックアップ用 CD-ROM が付属している場合、

(i) 製品バックアップ用 CD-ROM またはサポート・ユーティリティ・ソフトウェアは、もともと製品バックアップ用 CD-ROM が付属していた HP コンピュータのハードディスクを復元する際のみ使用できます。

(ii) 上記製品バックアップ用 CD-ROM に含まれるマイクロソフト社のオペレーティング・システム・ソフトウェアを使用する際には、Microsoft End User License Agreement (EULA) の条項が適用されます。

ソフトウェア製品の使用权の譲渡：お客様は、本ライセンス契約の条件に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、第三者に本ソフトウェア製品の使用权を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェア製品に対する使用权はなくなり、コピーおよび改編したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。

サブライセンス付与および公表：本ソフトウェア製品をリース契約したり、サブライセンス付与したりすることはできません。また、物理媒体で、あるいは遠隔通信によって、本ソフトウェア製品のコピーまたは改編したものを公表してはいけません。ただし、当社が文面で事前に承諾した場合は、このかぎりではありません。

停止：本契約条項に不履行があり、当社が履行を要求したにもかかわらず、通知から 30 日たっても履行されないとき、当社が本ソフトウェア製品のライセンスの使用を停止できます。

更新およびアップグレード：本ソフトウェア製品には、更新およびアップグレードは含まれません。別途サポート契約によって更新およびアップグレードが行われる場合があります。

輸出条項：合衆国輸出行政規制または他の該当規制に違反して、本ソフトウェア製品、コピー、または改編したものの輸出、再輸出を行ってはなりません。

合衆国政府によって制限された権利：合衆国政府が使用、複写、または公表する場合、DFARS 252.227-7013 の技術データおよびコンピュータ・ソフトウェア条項の副段落 (c)(1)(ii) で明記されたように制限されます。Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.A. DOD 以外の合衆国政府の省および機関の権利については、FAR 52.227-19(c)(1,2) で明記されています。

HP ソフトウェア製品の限定保証

本「HP ソフトウェア製品の限定保証」は、オペレーティング・システム・ソフトウェアを含め、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本保証条項は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外の保証条項に優先します。

ソフトウェアの 90 日間保証 当社では、すべてのファイルが正しくインストールされた場合に、納入期日から起算して 90 日以内に限り、そのプログラミング命令が正常に実行されるように保証しています。ただし、ソフトウェアが中断やエラーを伴わずに動作するとは限りません。保証期間中に、本ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行できない場合は、ディスク（メディア）の交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内にメディアを交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。

HP 製ソフトウェア

製品に付属の HP 保証カードで指定された適用可能な保証に対し、HP 製品と HP 製ソフトウェアが正しく使用されているとき、HP ソフトウェアがうまく実行できない原因となる材質、品質上の欠陥に対し、当社はプリロード HP ソフトウェアに対する保証を行います。上記に明示的に記載されている場合を除き、当社は HP ソフトウェアが中断やエラーなく動作することを保証しません。

ソフトウェア製品の保証期間中に、当社が HP ソフトウェア製品の欠陥に関する通知を受け取った場合、当社の判断および指定された保証に従い、以下のいずれかの方法で保証を行うものとします。

1. 欠陥のないソフトウェアをインストールする際の補助 **または**
2. エンドユーザであるお客様に対し再インストール手順の説明書と欠陥のないソフトウェアの提供。

当社または当社の指定業者による、バンドルされたプリロードの HP または HP 以外のソフトウェア製品の再ロードは、当社の保証の対象ではありません。

当社が適切な期間内にソフトウェアを交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。特記事項、あるいは当社と書面による取り決めがない限り、バンドルまたはプリインストールされたシステム全体の返却とは別に、払い戻しのためにバンドルまたはプリインストールされていたソフトウェアを返却する必要はありません。

HP 以外のソフトウェア

すべてのプリインストールまたはバンドルされた HP 以外のソフトウェアは、ソフトウェア・ベンダによって保証されます。当社は保証をいたしません。

リムーバル・メディア（付属している場合） 当社では、ソフトウェア製品が記録されたリムーバル・メディア（付属している場合）について、納入日から起算して 90 日以内に適切な運用を行っている限り、その材質、品質上の欠陥がある場合は、これを保証しています。保証期間中にメディアの欠陥が見つかった場合は、メディアの交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内に媒体を交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。

保証要求の通知 保証要求は、当社に書面で通知しなければなりません。保証期間満了から 30 日を過ぎたものは、認められません。

保証の制限 本製品に関して、当社は、書面、口頭にかかわらず、上記以外の保証を行いません。市場性または特定の目的に対する適合性についての保証は、ここで明記された 90 日間の保証に限定されます。国、地域によっては、そのような保証期間に対して制限をしないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。この保証によって特定の法的権利が与えられます。国や地方によってはその他の権利が与えられる場合があります。

責任と保証措置の制限 上記の保証措置を除き、当社は保証規約、契約事項、細則、その他の法的制約にかかわらず、直接的、間接的、特殊、偶発的損害（利益の損失など）についていかなる責任も負わないものとします。国、地域によっては、間接的、偶発的損害の除外、または制限を認めていない場合があります。この場合は、上記の制限や除外は適用されないことがあります。

保証サービスの契約 保証サービスは、最寄りの当社セールスオフィス、またはご購入された会社でご契約いただけます。

オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について：本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。

(Rev. 16/03/98)